

豊国だより

令和5年2月13日発行
名古屋市立豊国中学校
〒453-0815 中村区北畑町1丁目8番地
TEL 052-481-4191 FAX 052-461-3109
<https://www.nagoya-c.ed.jp/school/toyokuni-j/>

体育館に空調設備が整いました

昨年末から進めてきました体育館への空調設備設置工事が間もなく完了します。これで、夏の猛暑や冬の極寒をちょっとだけ凌ぐことができそうです。**3年生を送る会や卒業式**に間に合うように工事を進めていただいていますので、ほのかに暖かい体育館にご期待ください。

また、水漏れでご迷惑をお掛けしていた**音楽室の空調設備も新調**されます。さらに、**美術室にも空調設備が新設**されます。快適な学習環境で、しっかりと勉学に励んでください。



体育館空調設備



組立式和室を設置しました

GIGA School構想の推進で使用する事がなくなったPC室に、組立式和室を設置しました。生徒の皆さんには音楽の授業や総合的な学習の時間等にて、保護者の皆様には家庭教育セミナー等にて活用させていただく予定でいます。



和室で琴の演奏に親しむ生徒たち



愛知【小原和紙】、岐阜【東濃ひのき】、三重【伊勢型紙】の東海三県産出の資材で構成された和室で、「茶の湯」、「生け花」、「和楽器」等の日本の伝統文化に思いを馳せながら、雰囲気を楽しんでいただければと思います。

令和4年度 学校評価アンケートを終えて

1月に生徒の皆さん、並びに保護者の皆様にご協力いただいた学校評価アンケートの集計が完了しましたので、本紙裏面に掲載しました。集計方法としては、

- ① A:「はい」+B:「どちらかといえばはい」の割合を示しました。
- ② 比較することができるように、「昨年度のA+B」の割合を示しました。

ぜひご一読いただくとともに、引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

「なごやっ子あんしんメール（※登録商標：きずなネット）」での各種たよりの配信について

昨年末、本校ホームページにおける「各種たより」のページの一部を、個人情報保護の観点から閉鎖させていただきました。今後は、必要に応じて「なごやっ子あんしんメール（※登録商標：きずなネット）」のファイル送信機能を活用して、保護者の皆様にご配信させていただく予定です。その試験配信として、この「学校だより」を配信させていただきました。問題なくご閲覧いただけましたでしょうか。お気付きの点等ございましたら、豊国中学校（052-481-4191）までご連絡ください。

3年生の保護者の皆様へ

入校証（緑色）を回収させていただきます。学級担任にご返却ください。

令和4年度 学校評価アンケート集計結果

保護者の皆様におかれましては、「保護者アンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。生徒の皆さんに行った「生徒アンケート」とともに、集計結果をお知らせします。

◇ 生徒アンケート

◆ 保護者アンケート

A：はい B：どちらかといえばはい

	質問事項	本年度のA+B	昨年度のA+B		質問事項	本年度のA+B	昨年度のA+B
1	授業が、分かりやすい。	92%	94%	1	お子様は、授業(全般的に)が分かりやすいと言っている。	77%	77%
2	学校の授業を通して、自分はよく考えて発言または記述をするようになったと感じている。	78%	74%	2	学校の授業を通して、自分の考えをもって行動するお子様の姿を見るようになったと感じている。	77%	60%
3	授業では、タブレットやICT機器が活用されている。	98%	96%	3	学校の授業では、タブレットやICT機器を活用した指導を行っていると感じる。	90%	87%
4	学校や地域で、明るい挨拶をしている。	90%	92%	4	お子様は、学校や地域で明るい挨拶をしている。	83%	87%
5	自分や仲間のよさを大切にしている。(新設)	98%	/	5	お子様は、自分や仲間を大切にしていると感じる。(新設)	98%	/
6	相談しやすい先生がいる。	83%	82%	6	お子様にとって相談しやすい教員がいる。	76%	68%
7	先生たちは、相談したとき、すぐに対応している。	96%	94%	7	教員は、お子様が相談したとき、迅速に対応していると感じる。	80%	78%
8	体育競技会や合唱コンクール等の行事を通して、仲間意識が高まったと感じている。	94%	96%	8	学校は、体育競技会や合唱コンクール等の行事を通して、生徒の仲間意識が高まるように指導していると感じる。	94%	91%
9	学校は、教育活動の様子を学年だより等で、定期的に発信していると感じる。	97%	65%	9	学校は、教育活動の様子を学年だより等で、定期的に発信していると感じる。	97%	96%
10	先生たちは、ご家族と力を合わせて対応している。	94%	88%	10	学校は、ご家庭と連携して指導していると感じる。	86%	82%

「生徒アンケート」では、多くの発問において、昨年度と同様に「はい」「どちらかといえばはい」と答えた生徒の割合が高くなっています。依然として新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、活躍の場が制限されてしまった1年であったにもかかわらず、多くの生徒の皆さんが一つの活動を肯定的に捉え、前向きに取り組んでいることが分かりました。また、今年度新設した設問5では、9割以上が自分や仲間のよさを大切にしていることが分かり安心しました。今年度の本校努力点「自他のよさを見つけることができる生徒の育成」の成果を、次年度以降にも活かし、自己肯定感や自己有用感を育てていきたいと思えます。

設問9の情報発信に関しては、「はい」「どちらかといえばはい」と答えた生徒の割合が昨年度よりも高くなっています。来年度以降も、日頃の活動の様子を学年だより等を通して発信すると共に、生徒の活躍を讃える機会として、さらなる意欲を高めていきたいと思えます。

一方、設問2「学校の授業を通して、自分はよく考えて発言または記述をするようになったと感じている。」では昨年度より微増はしましたが7割ほどしか「はい」と答えていませんでした。授業の学習内容や様々な活動の内容を自分事として捉え、主体的に考えながら学習や活動に取り組むことができるような場面の工夫を考えていきたいと思えます。

設問4の挨拶に関する質問では、生徒・保護者共に昨年度よりも少しずつ減少してしまいました。ただ、地域の方からは「道を譲った時に、生徒が心地よい会釈を返してくれた」とお褒めの言葉も頂いており、賞賛すべき点も取り上げながら、今後も引き続き挨拶に関する働きかけを行っていききたいと思えます。

最後になりましたが、今後ともご家庭との連携の中で、生徒の皆さんが毎日の充実した学校生活を実現することができるよう尽力してまいりますので、ご理解・ご協力いただきますよう、お願いいたします。